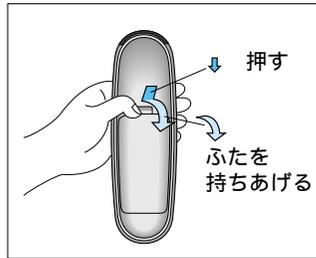


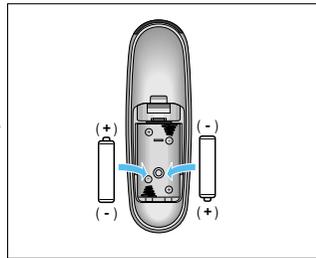
準備

リモコンに電池を入れる

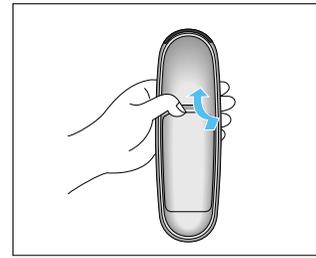
① リモコンのふたを開ける。



② 電池を入れる。



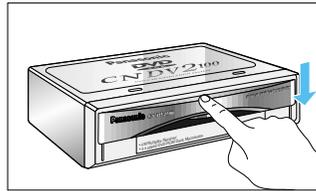
③ ふたを閉める。



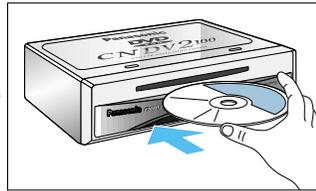
電池は早めに交換してください。
 使用電池：単3形乾電池（2個）(R6PU)
 電池寿命：通常の使用状態で約5ヶ月
 （マンガン乾電池/常温時）
 極性（+，-）に注意してください。

地図ディスクを入れる

① 車のエンジンをかけ、ふたを開ける。



② ディスクを入れる。（印刷面を上）



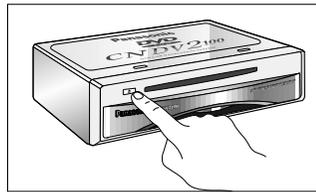
③ ふたを閉める。



必ずふたを閉めてください。

取り出すときは

ふたを開ける。
 EJECTボタンを押す。
 ディスクを取り出す。
 ふたを閉める。



⚠ 注意

挿入口に手・指や異物を入れない
 ディスク挿入口に手・指や異物を入れるとけがや発煙、発火の原因になります。



禁止

お知らせ



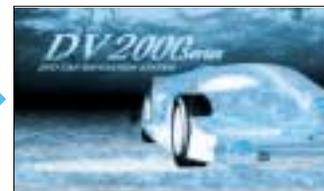
イグニッションスイッチOFFの状態では、ディスクの出し入れはできません。

イグニッションスイッチを長時間ONまたはACCにしたままでエンジンをかけない場合、バッテリーあがりにご注意ください。

付属のパナソニック専用地図ディスクは本機専用です。（本機以外では使用できません。）

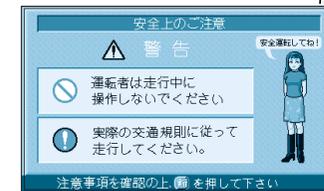
電源を入れる

① 車のエンジンをかける。またはACCに入れる。



オープニング画面。

（警告表示画面）



② [実行] を押す。



現在地画面が表示される。

お知らせ



なるべくオープニング画面表示中は、車をスタートさせないでください。ナビゲーションを使用する準備をしています。

初めて電源を入れた時、自車位置と異なる地図画面を表示しますが、GPSの信号を受信すると自車位置付近の地図に切り替わります。

画面について

メニュー画面



メニュー を押し、
メニュー画面を
表示する。

行き先を設定するには

施設を探すには

VICS情報を見るには

情報を見るには

詳細設定を行うには

実行
左右に倒す。



行き先 (行き先) を選択する。



探す (探す) を選択する。



VICS (VICS) を選択する。



情報 (情報) を選択する。



詳細設定 (詳細設定) を選択する。

前後に
倒す。 実行



項目を選択する。



項目を選択する。



項目を選択する。



項目を選択する。



項目を選択する。

実行
押す。

実行
押す。

現在地画面に
戻すには
現在地 を押す。

画面について

サブメニュー画面

現在地画面または地図モード画面で **実行** を押す。
 ジョイスティックでサブメニューから項目を選択し **実行** を押す。

現在地画面では



現在地画面

ルート案内中には



ルート案内中画面

地図モード画面表示中には



地図モード画面

探す (探す) で地図表示を行った場合、**実行** でサブメニューが表示されます。



前後に倒す。



項目を選択する。



項目を選択する。



項目を選択する。

項目

再探索
 自宅探索
 ポイント登録
 広域検索

詳細検索
 ノースアップ
 (ヘディング
 アップ)

再探索
 別道路探索
 自宅探索
 迂回探索
 ポイント登録

広域検索
 詳細検索
 ヘディング
 アップ
 (ノースアップ)

行き先設定
 経路地設定
 ポイント登録

広域検索
 詳細検索

確認・設定を行う

配線を確認する



メニュー画面 (情報) から

取付チェック を選び 実行 を押す。

ジョイスティックを左右に動かし、ページを切り替える。

配線チェック画面

ON表示を確認してください

スモールランプを点灯する。
サイドブレーキを引く。
停車時サイドブレーキを引いた状態でギアをR(リバース)レンジに入れる。
GPSアンテナが接続されている。

拡張ユニット画面

ON表示を確認してください

別売のビーコンユニットを接続する。

戻る を押すとメニュー画面に戻ります。

配線チェック画面

ON表示を確認してください

スモールランプを点灯する。
サイドブレーキを引く。
停車時サイドブレーキを引いた状態でギアをR(リバース)レンジに入れる。
GPSアンテナが接続されている。

拡張ユニット画面

ON表示を確認してください

別売のビーコンユニットを接続する。

- スピード : 自車の速度を表示
- ACC電圧 : 12V(11~16V)を表示
- 車速パルス : 車速を表示
- 学習レベル : 下記参照
- ジャイロ角度補正 : 取付角度の補正状態を表示
- 自車位置変更 : 自車マークの位置、向きを修正する。



配線確認時、表示が変化しない時は配線を確認してください。
画面上での確認は、停車して行ってください。走行中は行わないでください。

距離補正を確認する (必ず行ってください)



本機を正しく作動させるため、取り付け後学習レベルをリセットする。
現在地画面でしばらく走行する(30分程度)を行ってください。

メニュー画面 (情報) から

取付チェック を選び 実行 を押す。

ジョイスティック上下でレベルリセット を選び 実行 を押す。

戻る を押すとメニュー画面に戻ります。

全自動距離補正システムについて

本機は車から出力される車速パルスに一定の係数(以下距離係数と呼びます)をかけて距離を算出しています。
車からの車速パルスは車種ごとに異なるうえ、同じ車でもタイヤの空気圧や磨耗程度によって距離係数は変化します。

本機では車ごとに異なる距離係数の設定や補正をGPSのデータを用いて自動的に行います。

学習レベルとは

距離補正の精度を表します。学習レベル3が最も誤差の少ない状態です。
本機の内部コンピューターで、取り付けた車に距離係数等をあわせる初期設定を自動的に行っています。しばらく(30分程度)走行すると次第にズレはなくなり、継続的に精度を高めて行きます。



オープニング画面が終了するまでは発進させないでください。
平均時速20km以上で見通しの良い場所を走行してください。
本機はGPSデータを使って距離係数の補正を行います。GPSを受信していることを確認してください。



市街地・GPS信号を受信しにくいコースでは、学習内容に誤差が出ることがあります。
車種によっては、スピードをあげると自車マークが動かなくなることがありますが、補正処理を行っている間は故障ではありません。

次の場合はレベルリセットが必要です。
車のタイヤを交換した。
タイヤをローテーションさせた。
ナビゲーション本体を別の車に載せ替えた。

確認・設定を行う

自宅を登録する



メニュー画面 (詳細設定) から



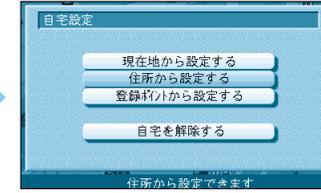
登録ポイント を選び **実行** を押す。



登録 を選び **実行** を押す。



自宅 を選び **実行** を押す。



設定方法 を選び **実行** を押す。



自宅を確認 し **実行** を押す。

すでに自宅が登録されている場合は、今までの自宅は登録解除され、新しく登録されます。自宅を解除する時は、自宅を解除を選びます。自宅解除後も登録ポイントとしては残ります。

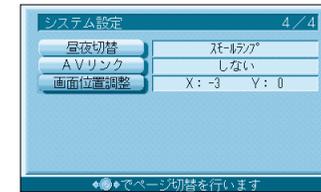
画面位置表示の設定



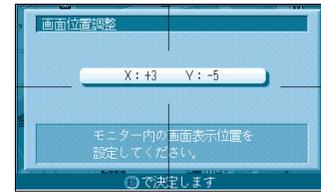
メニュー画面 (詳細設定) から



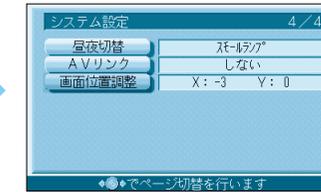
システム を選び **実行** を押す。



ジョイスティックの左右でページを切り替え、画面位置調整を選び **実行** を押す。



ジョイスティックを上下左右に動かし、画面表示位置を調整し **実行** を押す。



システム設定画面に戻るので **戻る** を押し、メニュー画面に戻る。

GPS衛星からの受信状態を知る



メニュー画面 (情報) から



GPS情報 を選び **実行** を押す。



GPS天空図を表示するので確認し、**戻る** を押し、メニュー画面に戻る。

お知らせ



見通しの良い場所で行ってください。衛星番号 / 現在地の緯度・経度 / 現在の時刻 / 日付け / 仰角を表示します。

仰角とは、車両からGPS衛星を見上げた時の角度をいいます。仰角の低い位置にある衛星は、障害物の影響を受けやすく、受信しにくくなります。

自車位置を変更する



メニュー画面 (情報) から



取付チェック を選び **実行** を押す。 **自車位置変更** を選び **実行** を押す。



ジョイスティックを上下左右に動かし、位置を調整し **実行** を押す。



ジョイスティックを上下左右に動かし、方向を調整し **実行** を押す。

自車位置変更は、自車がいる地点と地図上の自車位置が異なる場合に操作します。通常は操作の必要がありません。